奇跡の一本松が残ったこの場所で 犠牲者への追悼と鎮魂の思いとともに 震災の教訓とそこからの復興の姿を 高田松原の再生と重ね合わせ未来に伝えていく

## 施設のご案内

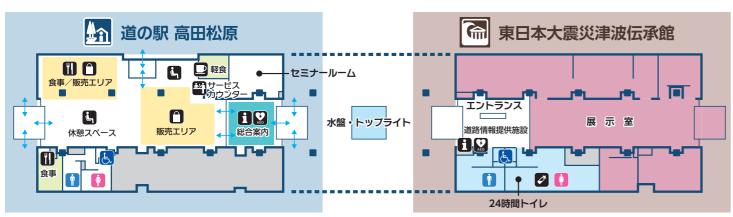






展示室(教訓を学ぶ)

展示室(東北地方整備局災害対策室再現)





総合案内



セミナールーム



エントランス・24時間トイレ 展示室(被災した消防車両)





## 大屋根のファサード

祈りと鎮魂の意味合いを込めて、白い一本のラインとして、清澄な 美しさを得るようデザインされ、ワイトコンクリートのパネルには 間接照明が配置され空いた穴の数は東日本大震災の犠牲者数を表現 しており、夜間には18434\*の燈が灯ります。

(\*2018年3月11日時点の警察庁発表資料による)



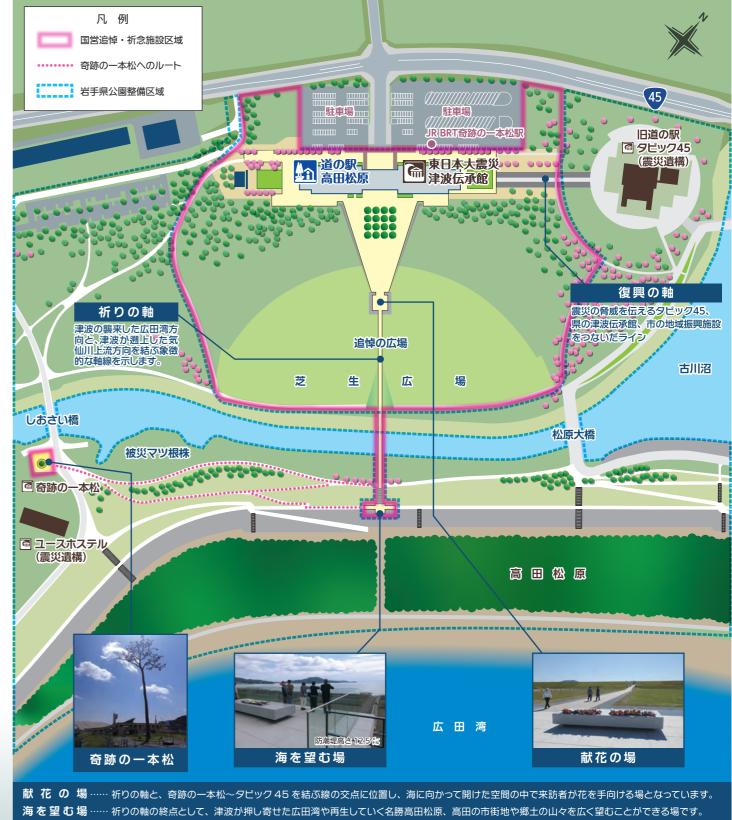
トップライトと水景施設

復興の軸と祈りの軸の交わりには光を取り入れるトップライトと水 盤があり、国営追悼・祈念施設を訪れた人々の気持ちを静めるための 場となっています。



海を望む場より追悼の広場を望む

## ■ 公園マップ



**奇跡の一本松 ……** 高田松原7万本のうち唯一生き残った復興のシンボル。震災後枯死しましたが、市が寄付金により現状の形で再整備しました。